

川 越

No.827

平成5年11月25日

■12月1日は市民の日

すすきの穂が光る向こうを入間川が流れ、遠くに橋の影。一昨年のカレンダーで見かけた夕景を撮りに川越橋に出かけました。アングルを求めて土手づたいに歩き始めましたが、「つるべ落とし」といわれる秋の日だけに日没までの間がありません。何度も振り返りながらしだいに小走り。追いかけているのに遠ざかっている、不思議な思いで雁見橋にたどりつくと、体を揺らしながら高圧線をすり抜ける太陽。沈む姿を手を振るように見送るすすきがありました。

わたしたちのまち 平成5年11月1日現在（在住外国人を含む）

人 口 312,717人 前月比+336人 ■男158,328人 ■女154,389人

●出 生 250人 ●死 亡 140人 ●転入等 1,243人 ●転出等 1,017人

世帯数 105,684世帯 前月比+262世帯



- 市職員を募集
- 市税の夜間収納
- 第45回川越市成人式のご案内
- お知らせパック
- けんこう

川越市民憲章（抜粋）

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

ホーリータウン、川越

いつも、というわけではありませんが、どこかへ出かけた帰りに「川越」の文字を見かけると少し落ち着いた気持ちになります。それは、「川越まであと何キメートル」という標識であったり、「快速川越行き」のような表示であつたりさまざま。より川越(自宅)に近づくことによつてやすらぎが増すといえそうです。また、「ふるさとは遠くにありて思う」と同様に毎日暮らすまちの良さは、離れたときに気づくものなのがもしません。

私たちの生活の舞台となる川越市は、大正十一年十二月一日生まれ。このことから、市制を施行した日を祝い、川越を愛する心をはぐくむため十一月一日を「市民の日」とし、左記のような催しなどが予定されています。七十一年を経た川越市は、三十一万二千七百十七人(平成五年十一月一日現在)のホームタウンになっています。

川越市民の日関連イベント

川越市民の日(12月1日(火))、12月の第1日曜日(12月5日(日))に無料となる施設

施設	料金	開館時間
川越市立博物館	5300円	午前9時～午後5時
藏造り資料館	242522	午前9時～午後4時30分まで
本丸御殿	6015	入館は午後4時
こどもの城	25	午前11時～午後4時
農業ふれあいセンター	25	午前9時～午後5時
東後楽会館	3366	午前9時～午後4時
西後楽会館	6177	午前9時～午後4時
川越市民の日(12月1日(火))に無料となる施設ほか		
サンライフ川越	25	午前9時～午後5時
芳賀台体育館	5445	午前9時～午後5時まで
武道館	24	午前9時～午後4時
喜多院	22	午前9時～午後4時

第12回市民「コンサート 読売日本交響楽団演奏会

会場	日 時	入場料	演奏曲
川越市市民会館	12月5日(火)	全席指定A席1000円 B席500円	メンテルスゾーン 序曲「フィンガルの洞窟」
			メンテルスゾーン バイオリン協奏曲ホ短調作品64
			チャイコフスキイ 交響曲第1番ロ短調作品74「悲愴」

問い合わせ：市民文化課市民文化係内線8006

シルバーガイド無料案内

シルバー人材センター・シルバーガイドの会が、十二月五日(木)に市内の史跡を無料ガイド。午前十時～午後一時、「時の鐘前」と「本丸御殿前」で受け付けています。当日、直接お申し込みください。

問い合わせ：シルバー人材センター内線8075

市職員(技能労務職)を募集します

募集の対象となる方は、いずれも昭和三十四年四月二日から昭和四十九年四月一日までに生まれた方です。

(職種・資格・募集人員)

工務員：下水施設の補修等の業務・普通自動車運転免許を有する方。

用務員：保育園の用務等の業務・

人 募集案内・申込書は、職員

清掃員：斎場の火葬等の業務・普通自動車運転免許を有する方・

二人程度

内線454

市立博物館第1回出土品展

地中からのメッセージ

12月1日(水)～来年1月16日(日)
川越市立博物館☎22-5399



弁天南遺跡出土土器(古墳時代前期)

近年、発掘調査された市内の遺跡からの出土品を公開します。

小仙波貝塚、南大塚古墳群、河越館などの代表的な遺跡周辺の出土品を展示し、発掘現場を実物大模型で再現。また、城下町川越にかかる出土品も城郭・寺院・町屋の3つのテーマで紹介します。

古代から近世までのさまざまな川越の表情をご覧ください。

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人200円(160円) ▶ 学生・生徒100円(80円) ▶ 児童50円(40円)
※()内は、20人以上の団体料金。

休館日 毎週月曜日・12月24日(金)・12月28日(火)～1月4日(火)

市の事業資金融資制度をご利用ください

市では下表のような事業資金の融資をしています。資金繰りでお困りの事業主の方はご利用を。

申し込みは、商工観光課へお早めにお願いします。

問い合わせ：商工観光課商工係内線

内線454

融資制度名
中小企業近代化資金融資
小口金融あつせん
無担保無保証人融資

貸付限度額
三〇〇〇万円以内
四五〇万円以内
三・八パーセント

年利
三・九パーセント
二・八パーセント

前九時～午後四時に市役所四階職

十二月十五日(水)～十七日(金)、午

問い合わせ：試験会場内線8075

401

401

水道管にも冬支度を

寒さは水道の大敵。気温がマイナス四度以下になると、給水管や水道メータ、蛇口が凍つて水が出なくなったり管が破裂したりする水道の凍結事故が起ります。気象情報に注意して、異常低温注意報などが出たときは、特に気をつけましょう。

凍結を防ぐには

▶給水管や蛇口には、布切れや毛布または専用の保温材を巻きつけ、ぬれないようにその上からビニールテープを透き間なく巻く

▶水道メータボックス内には、ぬれないようビニール袋などに入れた布切れなどの保温材を詰める

▶中高層住宅の高架水槽や、これに水を送る給水管など

▶風当たりが強い場所屋外にある



「川越モーニング・メッセージ」は、まち紹介の30秒スポットCM。毎週木曜日、午前8時30分ごろにNACK5(FM埼玉79.5MHz)で放送中。

川越市役所☎24-8811

「彩の国」の四十二市

「彩の国」は、全国で最も市の数が多い県です。その中で最初に市制を施行した川越市は、今年で七十二歳になりました。

現在、埼玉県は四十一点市、三十九町、十一村の九十二自治体によって彩られています。



問い合わせ：水道工務課内線23-1

組合(☎24-4667)へ修理を依頼してください。

307/1



金婚式の旅

長沢清子 (74歳・東田町)

震災・戦災・応召(本所)、疎開(川島)と耐えて、在住43年の川越で無事に結婚50周年を迎えたことに感謝し、6月20日、夫婦で4泊5日の北海道を巡るバスの旅に参加しました。

北見出身の若いガイドさんの案内とアドバイスに恵まれ、夕張メロン、日高の昆布、阿寒湖畔のアイヌ衣装で記念写真、巨大なマリモに驚き。摩周湖、硫黄山、知床岬の快晴に喜び。羅臼岳の残雪、雄大なオシンコシンの滝で野生のキタキツネがお出迎え。原生花園のクロユリ、網走のカニとシャケ、層雲峠を経て、札幌大通り公園、時計台、ハマナス咲く中島公園と小樽運河。函館の五稜郭、タワー、トラピスチヌ修道院、啄木の像、函館の夜景を楽しみ、昭和新山、白老ポロトコタンへ。

北海道開拓の歴史と囚人の犠牲誌等数々の思い出を心にきざみ、走行1,704キロメートルの充実した楽しい結婚記念の旅でした。

今後は夫婦ともども健康に注意し、素直に感謝して喜寿を目標に生きていきたいと思います。

イラストコーナー



東四国国体・競歩で優勝

東四国国体秋季大会(徳島県)で、藤野原稔(鳩山高校三年・南台三)が少年男子A五千メートル競歩で優勝。スタートから抜け出し、二位に二十四秒もの大差をつける県高校記録(二十一分七秒七三)でゴール。十月三十日(土)には第二十四回ジュニアオリンピック陸上競技会(國立競技場)のクラスA五千メートル競歩にも優勝。

藤野原さんは、駅伝を日指す長距離の選手として高校へ入学。競歩との出会いは、高校一年(平成三年)の夏、兩ひざを傷め、ひざに負担のかからぬよう練習を取り入れたこと。その年の十一月に行われた第十回川越ウオーキング大会の出場をきっかけに、本格的に競歩に取り組み始めたそうです。最初は練習するたびにタイムが伸びることで楽しみでした。今は、遠く歩くことが樂しみです。今は、遠く歩くことが樂しみでした。今は、遠く歩くことが樂しみでした。今は、遠く歩くのがおもしろくて」と研究心もおうせいです。

世界ジュニアオリンピック出場」と話してくれました。世界大会を始めてわずか二年、競歩を始めたばかりでした。次々と勝利を収める藤野原さんは、当面の目標は、「来年の「秋の下で知恵くらべ

まちのできごと 109パレット

川越市の面積は109.18km²



みんなの心が一つに

10月31日(日)、杉並区の普門館で開かれた第41回全日本吹奏楽コンクールに野田中学校吹奏楽部が中学の部に関東代表として出場。一昨年に続き4度目の金賞を受賞しました。「大会を重ねるたびに上達し、全国大会では満足のいく出来」と指揮をとった佐藤正人教諭。みんなの心が一つになり、息の合った演奏となりました。



秋空の下で知恵くらべ

勤労青少年ホーム主催の第5回ウルトララリーキューズ大会が、10月31日(日)に、100チームが参加して開催。キューズに正解すると近くのチェックポイント、間違えると遠くへ、2時間の制限時間内に、多くのポイントを回ってくるゲーム。およそ400人の参加者は、秋空の下でわやかな汗を流し、知恵を絞り合って競いました。

1日刑事課長さん出動

11月1日(月)、小江戸川越キャンペーンレディーの藤井由紀子さん(24歳・霞ヶ関北2)が、川越警察署の1日刑事第一課長に任命されました。三田勇署長から委嘱状を受け取り、制服姿で「犯罪現場」へ出動。窃盗事件の現場を想定した模擬体験で、指紋・足跡採取に挑戦。「貴重ないい経験になりました」と話していました。



12月の主な公共施設催しものガイド

川越市市民会館

郭町1-18-7 22-4678 休館=火曜日

大ホール

日	催しもの	入場方法	開演時間	問い合わせ	電話
5日(日)	第12回市民コンサート 読売日本交響楽団演奏会	A席 B席	3,000円 2,000円	2:00PM	川越市民文化課 24-8811 内線806
6日(月)	太郎・次郎ドラマチックツアー	全席指定	2,800円	2:00PM 6:30PM	太郎俱楽部 03-5487-2562
16日(木)	音楽リズム発表会	無料	9:20AM	ひつじ幼稚園 22-1743	
18日(土)	モーツアルト・レクイエム演奏会	全席自由	1,500円	6:00PM	細田潤 0429-73-1975
19日(日)	川越商業高等学校 吹奏楽部第21回定期演奏会		300円	2:00PM	川越商業高等学校吹奏楽部 43-0800
22日(水)	第10回子どものための音楽会	大人 中学生 小学生 幼児	350円 250円 150円 100円	2:00PM	川越女子高等学校吹奏楽部 22-3511

中ホール(やまぶき会館)

日	催しもの	入場方法	開演時間	問い合わせ	電話
3日(金)	育児講演会「いま、大切にすること」 津守房江	無料	10:00AM	初雁幼稚園保護者会	25-2612
5日(日)	第3回市民チャリティーカラオケ大会	無料	10:30AM	川越中央ライオンズクラブ 25-7155	
11日(土)	講演会と映画「生涯を沙漠線化に」 鳥取大学名誉教授・遠山正瑛	500円	1:20PM	ライフ・コミュニティ社 33-1975	
12日(日)	やまぶき寄席 橋家圓蔵ほか	前売 1,800円 当日 2,000円	5:30PM	川越市施設管理公社 25-8720	
15日(水)	川越市民クリスマス	400円	7:00PM	川越市民クリスマス実行委員会 33-0011	
18日(土)	ダンススタジオすてっぷ1 第2回ダンス公演	無料	3:00PM	ダンススタジオすてっぷ1 26-3494	
20日(月)	尚美学園短期大学クラリネットアンサンブル 第11回定期演奏会	500円	6:00PM	尚美学園短期大学 46-5251	
22日(水)	第10回クリスマスコンサート ハンドベルコンサート(星夜に燃える天使のハーモニー)	無料	6:30PM	川越福音自由教会 25-3750	
24日(金)	ピアノおさらい会	無料	2:30PM	岡本慎子 42-1946	

市立図書館展示室

三久保町2-9 22-0559

休館=月曜日・祝日・月末

■第14回墨汁会水墨画展

12月9日(木)~12日(日)、午前10時~午後5時(12日は午後3時まで)

■第16回川越市老人創作品展

12月15日(木)~19日(日)、午前9時30分~午後4時30分(15日は午後1時から、19日は正午まで)

■紫風会書展

12月24日(金)~26日(日)、午前10時~午後5時(24日は午後1時から、26日は午後4時まで)

■市民会館は駐車場が狭いので、ご来場は電車またはバスをご利用ください。

■平成6年5月中の使用申し込みは、12月1日(水)午前9時~午後3時です。

コミュニティルームA

アトレ6階

生活情報センター 26-7066

時間…午前10時30分~午後7時

▶3大学(東洋・東京電機・女子栄養大学美術部)合同学外展

12月3日(金)~5日(日)(午後6時50分まで)

▶第4回照葉会書展

12月8日(木)~12日(日)(午後6時50分まで)

▶介護教室「動作介助の実際」(日本心理学療法士協会・埼玉県理学療法士会共催)

12月19日(日)(午後1時~4時)※ベッド上動作・移動動作の介助についての実技指導。

県民ミニギャラリー

■本川越駅ペペ前戸田ビル2階

●永野マサ個展(油絵)

12月1日(木)~7日(木)、午前10時~午後6時(1日は正午から、7日は午後2時まで)

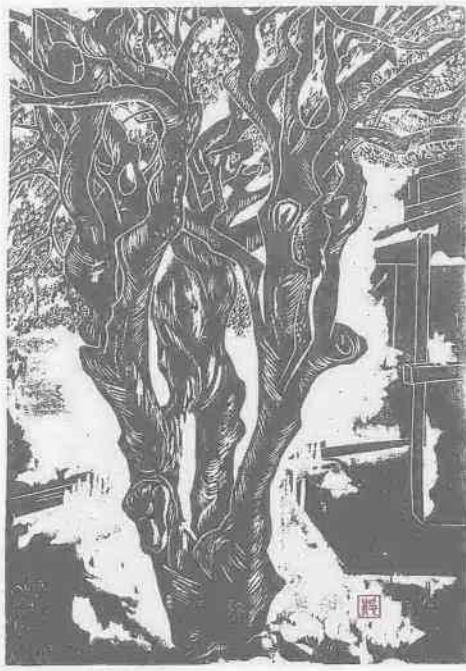
●くらしを飾る折り紙展

12月8日(木)~14日(水)、午前10時30分~午後4時30分(14日は午後3時まで)

ふるさとを刻む

32

自然が作った「ざんかの彫刻」(笠幡)



版画と文 松平静江さん

十月五日、おだやかな日和りに、数年来の思いを果たすと、私の“愛車”自転車で入間川を越え、小畔川を渡つて、昔は高麗街道、現在はその名も美しい“ざんか通り”的神田さん宅に、やつとたどりつきました。広い屋敷の前庭に、コスモス、葉鶴頭、ホトトギス、ハナトランオガ乱れ咲き、奥にある門を入れると、ありました。左手に、立派なざんかの木が……。木のお家のようです。

丸く傘のように刈られ、入ると十畳よりも広い感じです。象のような木肌の幹がすごいのです。三人の裸の人が体をそらし、両手を広げ支えあつていています。自然が作った“ロダンの彫刻”です。やさしいピンク色の一輪が咲いていました。

樹齢三、四百年とか。七十七歳を越えたというご主人が小さいころ、木の股にむしろを敷いて、本を読んだり昼寝をしたり、大勢の子どもたちが木の周りで楽しく遊んだそうです。十一月、花が今、みごとです。

どらけん

編集日記

市立図書館は、市民生活の向上や地域文化の発展に寄与するため、資料の整備やサービス体制の充実などに努めています▶大正4年、私立川越図書館として開館。同7年、県の認可を受け川越町立図書館に。そして同11年、市制施行とともに市立図書館となり、昭和7年には、現やまぶき会館の場所に木造2階建で新築開館されました。それから、50年後の昭和57年に新たな建設が決まり、同59年、現在地に開館しました▶最近の貸出冊数は年間774,000冊(市民一人当たり2.5冊)。利用者数は同188,000人です(本館、移動図書館、配本所、団体の合計)。図書館は、だれもがそれぞれ楽しみ、学ぶ、生涯学習に役立つ施設です。

TV

わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分~5時40分 土曜午後10時15分~10時25分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



わたしのまちの
ときめきテレビ

★市立図書館で平成3年度
放送分までの「わが街川
越」が見られます。

11.30

TUESDAY

12.7

TUESDAY

12.14

TUESDAY

川越の伝説 時の鐘のはなしほか

川越の伝説をアニメで紹介するシリーズ。今回は、川越のシンボル・時の鐘にまつわる話と、三千石の原で大蛇に出会ってしまったおじいさんの話「三千石の原の大蛇」(吉谷地区)をお送りします。

100年前の茅葺き農家

農業ふれあいセンターに移築・復元された「旧戸田家住宅」は、江戸時代終わりごろ建てられたもの。茅葺き屋根、広い土間、太い梁の天井など典型的な農家住宅です。11月27日(土)から公開される建物をご覧ください。

ボランティア講座

11月24日(水)から、川越市社会福祉協議会主催の初級ボランティア講座が開かれています。ボランティア活動についての知識や技術を学ぼうと、40名の参加者が集まりました。11月29日(月)の同講座の様子をお伝えします。